

東大野球部

VOL
142

メールマガジン

〇いあつ

日中は少し汗ばむ季節となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。4月16日から19日にかけて行われました対明治大学戦では、平日にかけて行われたにも関わらず、多くの方に神宮球場へお越しいただき、ありがとうございました。2回戦目には明治大学より12年ぶりに白星をあげることができたものの、勝ち点奪取には至りませんでした。勝ち点奪取のため、より一層チーム一丸となって練習に励み、来る対慶應義塾大学戦では応援してくださる皆様のご声援にお応えしたいと思います。週末はぜひ、神宮球場へお越しください！

〇今後の日程

〈平成28年度 春季リーグ戦〉 @明治神宮野球場
4月30日 法大 10:30 早大 東大 13:00 慶大
5月1日 慶大 10:30 東大 早大 13:00 法大
7日 明大 11:00 法大 東大 13:30 立大
8日 立大 11:00 東大 法大 13:30 明大

〇今回の特集「ライバル宣言」

4月9日に春季リーグ戦が開幕いたしました。今回の特集では、選手・主務より、六大学の部員の中から春季リーグ戦におけるライバルを1人あげてもらいました。

喜入 友浩（4年・副将・捕手・修猷館）

僕のライバルは東大の投手陣です。今季の東大は宮台を中心にロースコアで抑えるのに十分な投手陣が揃っています。捕手が彼らに押されることなく支えになれるように、一球一球のサインを、確信を持って出せるよう準備しています。投手陣のより良いパフォーマンスのために彼らの力量に見合ったリードができるよう精進します。残りの3カード、必ずロースコアで抑え、勝ち点を取ります。



中川 弘毅（4年・主務・海城）

僕のライバルは「各校の主務」です。リーグ戦は大学による対抗戦なので、選手は常に他校との勝負をしています。マネージャーが行う運営はその逆で各校が協力して行います。しかし、記録員としてベンチに入ればチームの一員として戦いますし、何より運営においてもお互い切磋琢磨できる存在でいたいと僕は思っています。なので僕は「各校の主務」をライバルとして宣言致します！これからはしっかりとリーグ戦運営を行っていきましょう！



柴田 颯宙（3年・投手・洛星）

僕のライバルは宮台です。同期の投手に対しては入学時から、自分の方が先にリーグ戦に出て活躍したい、あいつよりは良い投手になりたいなどといったライバル心を持ってきました。その中でも特に、1年生の頃から常に自分の遙か上を行く宮台には、その気持ちは強かったです。3年生になり宮台と自分との差はさらに広がった気がしますが、それでも

負けたくないという気持ちは今も強く持っています。残り4シーズンで少しでも宮台に近づけるよう、まずは今春先発を任せてもらっているので、宮台に負けないような結果を残してチームに勝ち点をもたらせるよう頑張ります！



山田 大成(3年・内野手・桐朋)

僕のライバルは明治大学の吉田大成選手です。吉田選手は自分が高校のときから有名で、ライバルというより目標とする選手です。僕と同じ右投げ左打ちのショートであるだけでなく、名前も1文字違いと共通点が多いです。また実力は遠く及びませんが、いつか吉田選手のようなショートになりたいと思っています。

春季リーグも中盤戦です。必ず勝ち点を奪い、最下位を脱出します。応援よろしくお願いします。



竹中 良太(2年・投手・修道)

僕が今1番気になっているライバルは有坂です。やはり同じ学年で同じ2年生の春にリーグ戦初登板をしたことから意識せざるを得ないところがあります。加えて彼は先日の明治戦で勝ち投手になっていますのでますます負けていられない思いです。これからの残り3カード、そして次シーズン以降に向けて、いい刺激を与えあいながらチームの勝利に向けてお互いに成長していきたいと思っています。



編集後記

今回の特集はいかがでしたでしょうか。選手・主務それぞれ、ライバルを意識して切磋琢磨し、リーグ戦を盛り上げてほしいですね。次の試合は30日(土)の第2試合、対慶應大学戦です。ぜひ皆様お誘いあわせの上、神宮球場にお越しください。

今回は「春季リーグ戦最終戦」というテーマで、春季リーグ戦最終戦に向けて選手たちに意気込みを聞きます。お楽しみに！

今後とも東大野球部をよろしく願っています。

お問い合わせ先

〒113-0023

東京都文京区向ヶ丘 1-5-9 一誠寮

Tel&Fax 03-3811-5100

メールアドレス office@tokyo-bbc.net

メルマガについてのご意見、配信停止のご希望等

ございましたら上記連絡先までご連絡下さい。